

ゆうこう便り

発行:北口雄幸事務所  
土別市東3条北7丁目  
Tel0165-22-3100  
fax0165-23-4356

ふるさと  
郷土に痛み押しつけ

支庁制度改革が強行可決！採決に加わらず！

唐突な道の提案

今定例会における最大の  
論点・議論は、地域の強い  
反対や懸念を押し切って提  
案した『支庁制度改革』で  
ある。現在14ある支庁を9  
の総合振興局と5つの振興  
局(出張所)へと再編統合  
しようとするものです。

地方四団体反対

再編提案では、高橋知事が  
関係する地域に対し、説明



自民党・公明党の反対で否決された「後期高齢者医療制度の廃止、抜本的な見直しを求める意見書」を提案する北口道議(6月28日)

「北口雄幸道議と語る  
青空の集い」のご案内

とき：8月9日(土)11時～  
ところ：創成自治会館南側広場  
会費：2,000円(小雨決行)  
主催：北口雄幸後援会

青空でジンギスカンを囲みながら、北口さんと語り合いませんか？サフォークの丸焼きや抽選など、盛りだくさん！

小雨は決行します。中止の場合は、当日の午後1時まで肉と引き替えできます。

【会券のお求め先】

北口事務所(東3条北7丁目)  
電話 0165-22-3100  
FAX0165-23-4356

見えぬ提案真意

本来の支庁制度改革は、道州制をはじめとする地方分権型社会に対応するため、道と支庁と基礎自治体である市町村の役割の明確化であります。

ところが、高橋知事は、大阪の橋下知事の例をあげ、財政再建のための支庁改革を前面に打ち出したため、「なぜ、財政再建のために4地域だけがその犠牲にならないといけないのか」などの意見が出され、問題をさらに複雑にしました。

追加提案で混乱

議論の課程で、道庁の一部局での判断による見直し

徹底議論を要求

答弁や理念、提案内容が次々と変わり、結果的に更なる不振へと繋がりました。議会の最終段階である予算特別委員会で、「新たな自治のかたちづくり条例」や「地域振興条例」などの制定を表明、私が総合企画委員会で詳しい説明を求めると、「詳細は今後」と具体的に検討がないまま回答していることが判明しました。

深夜議決を経験

我が会派は、道州制・地方分権改革等推進特別委員会で、「審議が足りない、もっと時間をかけて議論すべき」との緊急動議を提出しましたが、否決されたため、本会議も含め強い抗議の意志も含めて、採択に加わらず欠席を決めました。

再開された本会議は、会期を1日延長し、28日の午前5時前に終了。道議会庁舎を後にする私の目に、朝日が眩しく写りました。

## 第二回定例道議会報告(6月10日~6月28日)

平成20年第2回定例道議会は、6月10日に収集され、当初27日までの18日間の日程でしたが、支庁制度改革問題で議会が紛糾、会期を1日延長し、28日の早朝5時頃閉会しました。

今定例議会は、「約百年続いた支庁制度をどうするか」といった、大きな課題があるには、会期が短い議会でもありました。

一般質問の代表格質問には福原賢孝議員(檜山支庁)が登壇し、支庁制度改革・地域行政に臨む知事の基本

姿勢、支庁設置条例改正案、道の財政運営・行政改革、

### 北口道議、予算特別委員会において

### 道営住宅や森林、農業課題を質問

北口道議は、予算特別委員会で、建設部、水産林務部、農政部所管について下記のとおり質問しました。

また、議会最終日には、「後期高齢者医療制度の廃止、抜本見直しを求める意見書」の提案趣旨説明を北口道議が行いましたが、採決の結果、自民党・公明党

当面する道政課題、教育課題などについて質疑を行ったほか、一般質問には6議員が登壇して当面する課題や地域課題を追求しました。

の反対多数で、意見書は否決されました。

#### 建設部所管事項

住宅行政に関し、入居収入基準引き上げによる応募倍率の見込み、改正に伴う収入超過者・高額所得者になると見込まれる世帯数とその対応、地域優良賃貸住宅等の建設、政令改正に伴う家賃の影響と利便性係数の見直し、道営住宅における子育て住宅の整備状況、住宅困窮度が高い方の優先入居の実績、計画的な道営住宅の整備などについて質問しました。

#### 水産林務部所管事項

森林政策に関し、木質ハ

イオマスの利活用状況、木質バイオマスからバイオエタノールを生産する取り組み状況、国有林の果たしている役割とその連携、創設が予定されている森林環境税にかかる事業への地域事業者の参加体制、子どもたちが参加する森づくりと民有林の活用、などについて質問しました。

#### 農政部所管事項

耕作放棄地解消に向けた取り組みに関し、北海道における耕作放棄地の現状と実態調査のスケジュール、実態調査の実施方法と道の支援体制、解消計画の推進に向けた具体的方策に対する考え方などについて、また、飼料高騰対策に関し、全国及び北海道の酪農家戸数の減少状況、離農が増えた要因と道の認識、政府の追加支援に対する道の評価、追加対策における本道の酪農家向け事業の内容、今後の酪農畜産振興の方向性などについて、質

問を行った。

#### 採択された決議・意見書

アイヌ民族を先住民族と位置づけるための措置に関する決議 地方財源の充実強化を求める意見書 勤労貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築に関する意見書 食料供給力の強化に関する意見書 消費者行政一元化と地方の相談体制強化を求める意見書 「臓器の移植に関する法律」の早期見直しを求める意見書 義務教育の機会均等の確保と教育予算の充実を求める意見書 へき地等学校等の級別指定基準の改善に関する意見書 第二期地方分権改革における農業・農村整備事業の国と地方の役割の見直しに関する意見書 農業生産資材等(燃油・肥料等)の価格高騰対策に関する意見書 燃油高騰による漁業の非常事態に対する緊急対策を求める意見書 国による公的森林整備の推進と国有林や事業の健全化を求める意見書 携帯電話リサイクルの推進を求める意見書 日本映画への字幕付与を求める意見書 道路整備に必要な財源の確保に関する意見書

予算特別委員会で農業問題などを質問する北口道議(6月20日)



写真で振り返る北口道議の活動記録(4月～6月)



道北地区選抜のど自慢大会：士別市 4月6日



佐々木代議士と国政・道政報告：美深町 4月5日



中川地区メーデー集会：中川町 5月1日



士別地区森林組合通常総会：士別市 4月28日



高橋知事、三上さんとジルバを激励 5月21日



新幹線トンネル採掘現場を視察：北斗市 5月9日



きたごりんファーム  
で田植えを体験  
上士  
別町 5月24日



民主党地域道政懇話会：美深町 6月30日



自治労旭川地方青婦協で  
講演 羽幌町 6月14日



士別地区連合会パークゴルフ  
大会 士別市 6月21日

北口ゆうこう奮闘日記

http://y-kitaguchinet/

北口道議の奮闘ぶりをブログから抜粋してご紹介します。(4月～6月分)

4月13日【国政報告会 in

富良野】暫定税率を含む問題で、国会は混乱している。いつ解散総選挙があってもおかしくないとの認識から、佐々木代議士が地元に戻る。土曜日・日曜日を中心に、上川管内各地で国政報告会を開催させていただいてい



富良野市での佐々木代議士国政報告会

ご参加をいただいた。そして今日(13日)は、富良野ブロックでの開催である。国政報告会の前段に、ブ

ック選対の設立総会が開催され、佐々木隆博富良野市後援会長の菅原博行さんが選対委員長に就任した。その後の国政報告会には、3百名近い皆さんが日曜日の夜にもかかわらず集まっていた。佐々木代議士のお話をじっくり、しっかりと聞いていただいた。「常在戦場」、いつ闘いがあってもおかしくない状況であるだけに、集会の最後には、全上川農連副委員長であり山部農連委員長である河合満氏の団結ガンパロウで、必勝を確認しあった。

5月31日【祝！旭日双光章受章】 今日(31日)、土

別市議会議員や開拓農協の組合長などを歴任された、品沢竹司さんが旭日双光章を受章され、その祝賀会が開催されて私も出席させていただいた。品沢先生は、大正9年3月生まれの88歳



祝賀会で万歳三唱をさせていただく

新潟県で生まれ、学校を卒業後、地元の医院に4年半勤めたあと、当時の樺太庁大泊支庁に任官され、その後兵役を経て土別に移り農業を始める。昭和26年、31歳の若さで土別町議会議員に初当選。以来、合併後の土別市議会議員を含め昭和41年まで勤める。その間、地元の開拓農協の組合長はじめ、北海道開拓農協連合会会長、全国開拓農協連合会会長などを歴任。農家の生活の向上に多大な尽力をされ、今回、長年の自治功労と産業功労が認められて旭日双光章の受章となったものである。品沢先生を一口で言うことも難しいが、

あえて言うとしたなら「博学多才」。全てのことについてよく知っており、その話しぶりは豊饒(かくしゃく)たるもので、私たちのお手本でもある。これからもお元気で、いつまでも私たちの知恵袋でいただきたいと思っています。

6月19日【環境総合展2

008】北海道洞爺湖サミットまであと18日と迫った今日(19日)、「環境総合展2008」が札幌ドームを会場に開催された。「総合環境展2008」は、今日から3日間の日程で開催され、企業や環境団体、大学、研究機関など、3百を超える団体が出展し、土別から



環境総合展で卯城会長と市長と私

はケナフを使って環境を考える北海道ケナフの会(卯城恵美子会長)も参加している。今日私は、議会休会中の時間を利用し、オープンングセレモニーに参加し、ケナフの皆さんにも激励をさせていただいた。今後、環境についてももっと議論しなければならぬが、皆さんの熱意を議会の中でも生かしていきたいと思っている。

【ひとりごと】

先日ふれあい広場でひとりのお年寄りに呼び止められた。「後期高齢者医療制度だけはダメだ。家族を分断する制度は許せない。絶対に見直してほしい」とのお話をいただいた。先の道議会では私が提案し、後期高齢者医療制度の廃止、抜本的な見直しを求め「意見書」を提出したが、自民党・公明党の反対で否決された。国でも、大幅見直しを検討しているという。ただ、制度の根幹は変えないとのことで、高齢者を一時的に喜ばせようとする保険料の軽減措置だけらしい。もう騙されない。やはり選挙ではつきりしないかならぬのではないだろうか(ゆうこう)